



視覚障害などを理解するためのブックリスト

1. 視覚障害などをテーマにした絵本・紙芝居
2. 視覚障害などをテーマにした童話・児童文学
3. 視覚障害などを知るためのノンフィクション・伝記
4. 点字や視覚障害について知る本
5. 点字の本
6. 大きな文字の本
7. やさしい本・LLブック
8. 布絵本
9. (参考) スギヤマカナヨ先生の本



このリストのテキスト版はこちらからご利用できます

1

視覚障害などを テーマにした 絵本・紙芝居



うちのおかあちゃん

小手鞠るい作 こしだミカ絵
偕成社

三味線をひくのがうまくて、口が悪くて、えばっていて、たくましくて、立ち直りが早くて、ほとんど目がみえないおかあちゃんのお話です。



ぼく、アーサー

井上こみち文 堀川理万子絵
アリス館

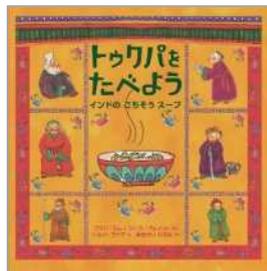
アーサーは盲導犬。目が見えなくなったノリオさんと一緒に過ごした日から、引退後の生活までが描かれている絵本です。



おにいちゃんとぼく

ローレンス・シメル文
ファン・カミーロ・マヨルガ絵
宇野和美訳 光村教育図書

おにいちゃんは目が見えない。だからつまづかないように、ものをちらかすことはできない。でも、おにいちゃんはずごいんだ。



トゥクパをたべよう

- インドのごちそうスープ -

プラバ・ラムぶん シーラ・ブルイットぶん
シルバ・ラナデえ あまがいひろみやく
イマジネーション・プラス

インドのラダックに住む目の不自由な男の子と周囲の人々との交流が描かれている絵本です



ケイン、きょうもよろしくね!

ソングヨク文 ベクウンジュ文
シンドゥヒ絵 高橋昌子訳
新日本出版社

韓国では目の不自由な人が使う白杖のことをケインと呼ぶそうです。中途失明した女の子が障害とケインを受け入れていくまでを描いている絵本です。



どうしてダブってみえちゃうの？

- 視力はわるくないのに、うまく見えない女の子のものがたり
ジョージ・エラ・リヨン文
リン・アヴィル絵
品川裕香訳 岩崎書店

黒い眼帯をして海賊のようになったジニーが、明るい気持ちで積極的に斜視の治療をするお話。



みえるとかみえないとか

ヨシタケシンスケさく
伊藤亜紗そうだん アリス館

目の見えないひとに話しかけてみたら、そのひとが見る世界は、ぼくと大きく違っていた。「みえないからこそ できること」もあるんだよ。



バスが来ましたよ

由美村嬉々文 松本春野絵
アリス館

全盲になった男性がバスに乗って職場に通う決心をしました。不安な気持ちの男性を助けてくれたのは、多くの小学生たちでした。



ゆうなとスティービー

堀米薫さく 丸山ゆきえ
ポプラ社

スティービーと名付けられた目が見えない牛と、牧場の子ゆうなが、ともに成長していく姿を描いた絵本です。



わたしのすてきなたびする目

ジェニー・スー・コステキ=ショーさく
美馬しょうこやく 不二門尚監修
偕成社

たびする目とは斜視のこと。作者の子どものころの体験をもとにした、人とちがうことを美しくとらえた絵本です。



かぜフーホッポ

三宮麻由子ぶん 齊藤俊行え
福音館書店

風の音がとっても心地よく感じられる絵本です。視覚障害者の三宮真由子さんが文を書きました。



もうどう犬べえべ

セアまり文 平澤朋子絵
ほるぷ出版

もうどう犬のべえべはなぜかいつもこまり顔。でもびょうきで目が見えなくなったメグさんをたすけてくれる、特別な犬なのです。



いのちは見えるよ

及川和男作 長野ヒデ子絵
岩崎書店

エリちゃんのお隣に住むルミさんは目が見えません。ルミさんに赤ちゃんが生まれたときエリちゃんは「ルミさん、見えたらいいね」と言ってしまう。



見えなくてもだいじょうぶ？

フランツ=ヨーゼフ・ファイニク作
フェレーナ・バルハウス絵
ささきたづこ訳 あかね書房

両親と買い物に来た時、迷子になった男の子。助けようと声をかけてくれたのは目が不自由なおにいさんでした。



ゆうこさんのルーペ

多屋光孫文・絵 はがゆうこ原案
ふじいかつのみ監修
合同出版

小さな勇気と、少しの行動で知らなかつたことが解るようになります。読書後にはお互いを知るための第一歩を踏み出せそうです。



どんなかんじかなあ

中山千夏ぶん 和田誠え
自由国民社

めがみえないって、どんなかんじなんでしょう？ そう思ったひろくんは目をつぶりました。目をつぶったひろくんは何をかんじたでしょうか。



みんなでぼん！

- 手話ってすてきなことば -
まついのりこ脚本・絵
童心社

【紙芝居】手話の楽しさを取り入れた『みんなでぼん！』です。手話の入ってない『みんなでぼん！』と読み比べても面白そう。



UFO が やってきた

- 目の不自由な人といっしょに -
まついのりこ脚本・絵
童心社

【紙芝居】障害のある人もそうでない人も、互いに助け合いながら生きていこうという思いを込めてつくられた紙芝居です。

2 視覚障害などを テーマにした 童話 児童文学



おじいちゃんの日、ぼくの日

P・マクラクラン作 若林千鶴訳
広野多珂子絵 文研出版

おじいちゃんは目が見えない。でも、おじいちゃんは光のあたたかさや、いろいろな音からものを見ることができる。ぼくもおじいちゃんのやり方でやってみた。何が見えるかな。



おとうさんの手

まはら三桃作 長谷川義史絵
講談社

車のじこで、目が見えなくなったおとうさん。でも、おとうさんはなんでもわかる。おとうさんのゆびには耳がついてるみたいに、いろいろな声をきくことができるんだ。



ねこのパーキンスのおみやげ

- 目の不自由な子とねこの話 -
リンダ・イエトマン作
くめみのる訳 こうもとさちこ絵
偕成社

目の不自由な少年にとってねこのパーキンスは大切な友達でした。ところが、そのねこが行方不明になってしまいます。



点子ちゃん

野田道子作 太田朋絵
毎日新聞社

4年1組に転校生がやってきた。アメリカから帰国した、日本語も英語も話せ、点字も読める、両目が見えない女の子だ。



ハンナの学校

グロリア・ウィーラン作
中家多恵子訳 スギヤマカナヨ絵
文研出版

目が見えないハンナは学校に行っていない。ハンナの家を下宿することになったロビン先生がハンナを学校に通わせてくれると言いました。



凸凹あいうえおの手紙

別司芳子著 なおおかえつこ絵
くもん出版

小学校で地域のお年寄りを招待する交流会が開かれることになった。案内の手紙を届けるのだが、目が不自由な人にはどうしたらいいのだろう。



目がみえない耳もきこえない

でもぼくは笑ってる
- 障がい児3兄弟物語 -

佐々木志穂美著 YUME 絵
KADOKAWA /

障害がある3兄弟の大変だけど冒険だらけの日常を長男の洋平の目線から描きます。



みどパン協走曲

黒田六彦作 長谷川義史絵
BL出版

ある日、父ちゃんが男の子を家で預かると言った。その子は目が見えず、複雑な家庭の事情で心を閉ざしている。父ちゃんは二人でロードレースをしるといつけたのだが、上手く走れるだろうか。



星くずクライミング

榎崎茜作 杉山巧画
くもん出版

スポーツクライミングの選手として挫折した中学生のあかりだったが、ある日ブラインドクライミングに出会い、その魅力にとりつかれていく。



飛ぶための百歩

ジュゼッペ・フェスタ作
杉本あり訳 まめふくイラスト
岩崎書店

幼い時に視力を失ったイタリアに住む少年は、目が見えないことを自分の個性ととらえ、周囲の助けを拒みます。



鈴の音が聞こえる
伝えるということ
辻みゆき著 講談社

視覚障害者のための学校、聖白鳩学園盲学校に入学した弱視の美空。美空の学園生活は鈴の音とともに始まった。



鈴の音が聞こえる
夏の鼓動
辻みゆき著 講談社

美空が聖白鳩学園盲学校に入学して2か月が過ぎた。同じ学園の聾学校に通うハルとの距離が縮まっていく。



さく あき
朔と新
いとうみく著 講談社

高速バスの事故に巻き込まれ視力を失った兄の朔。朔がブラインドマラソンを始めるにあたり、伴走者に指名したのは弟の新だった。



太陽ときみの声

川端裕人作 朝日学生新聞社

高校のサッカー部キャプテンだった一輝は、ある日左目の視力が落ちているのに気づく。そんな時、彼が出会ったのはブラインドサッカーだった。



太陽ときみの声

明日の、もっと未来へ

川端裕人作 朝日学生新聞社

ブラインドサッカーに打ち込む一輝だったが、高校3年生になり進路について考える時期となった。将来への悩みの中で、最後の試合が近づいてきた。



手で見るぼくの世界は

櫻崎茜作 酒井以装画・挿絵
くもん出版

視覚支援学校の中学部に入学した佑だが、気がかりなのは事故により引きこもってしまった同じ視覚障害者で幼いころからの知り合いの双葉のことだった。



鳥が教えてくれた空

(集英社文庫)

三宮麻由子著
集英社

4歳の時に失明し「見えない現実」が心の奥底でわだかまっていた著者の心を開いてくれたのは野鳥の声でした。



センス・オブ・何だあ?

-感じて育つ-

三宮麻由子著 大野八生画
福音館書店

「何だろう?」と思うこと。疑問を質問し、観察し、尋ねることで感覚を研ぎ澄ませ、世界を広げてきた著者のエッセイ集です。



ヘレン・ケラーのかぎりない夢

・見る・聞く・話す・読む・書く・学ぶ夢に挑戦した生涯

ドリーン・ラパポート文

マット・タヴァレス絵

もりうちすみこ訳 国土社

ヘレン・ケラーの生涯を彼女が残した希望にあふれた言葉と絵で綴ります。



サリバン先生とヘレン

-ふたりの奇跡の4か月-

デボラ・ホプキンソン文

ラウル・コローン絵

こだまともこ訳 光村教育図書

ヘレンとサリバン先生が会ってから4か月間の出来事を、絵とともに綴ります。

3 視覚障害などを 知るための ノンフィクション 伝記



ルイ・ブライユ
 (コミック版世界の伝記)
 迎夏生漫画 金子昭監修
 ポプラ社

ルイ・ブライユの人生と、彼が生きた時代についてマンガでわかりやすく説明しています。



6この点
 - 点字を発明したルイ・ブライユのおはなし -
 ジェン・ブライアント文
 ボリス・クリコフ絵 日当陽子訳
 岩崎書店

ルイ・ブライユと点字について、表情豊かでわかりやすい絵とともに解説してくれています。



暗やみの中のきらめき
 - 点字をつくったルイ・ブライユ -
 マイヤリーサ・ディークマン著
 古市真由美訳 森川百合香絵
 汐文社

盲目の少年が点字を発明するまでを、フィンランドの男の子の目を通して見つめます。



闇を照らす六つの星
 - 日本点字の父石川愈次 -
 小倉明著
 汐文社

フランスで作られた点字を日本語でも使えるようにした、日本点字の父と言われる石川さんのおはなしです。



読む喜びをすべての人に
 - 日本点字図書館を創った本間一夫 -
 金治直美文
 佼成出版社

五歳のときに視力を失った本間さんは、目の見えない人も自由に読書が楽しめるように点字図書館を創る夢を持ちました。



光を失って心が見えた
 - 全盲先生のメッセージ -
 新井淑則著
 金の星社

中学校の先生として働いていた時に全盲になった新井さんが、周囲の人たちにささえられながら先生として復帰するまでを描いたノンフィクションです。



夢をあきらめない
 - 全盲のランナー・高橋勇市物語 -
 池田まき子著
 岩崎書店

パラリンピック金メダリストの高橋さんが視力を失いながらも努力を続ける姿について書かれたノンフィクションです。



折り紙でたくさんの笑顔
 - 盲目の「折り紙大使」加瀬三郎物語 -
 田島栄次文・写真 永井泰子絵
 石川えりこ絵 学研教育出版

折り紙で世界中の子どもを笑顔にした盲目の折り紙大使、加瀬さんのおはなしです。



ピアノはともだち
 - 奇跡のピアニスト辻井伸行の秘密 -
 こうやまのりお著
 講談社

ピアニストとして活躍している辻井さんの生い立ちから、ピアノへの思いなどを書いたノンフィクションです。



光と音のない世界で
- 盲ろうの東大教授・福島智物語 -
池田まき子著
岩崎書店

3歳で右目、9歳で左目を失明。18歳で聴力をも失った福島さんの、努力と明るさで道を切り開いてきたおはなしです。



できることの見つけ方
- 全盲女子大生が手に入れた大切なもの -
石田由香理著 西村幹子著
岩波書店

著者の石田さんは幼いころに眼球の病気にかかり視力を失いましたが、海外留学などの経験から自らのできる可能性を広げていきます。



闇を照らした白い花
- 斎藤百合の生涯とヘレン・ケラー -
タケシタナカ文 小島伸吾絵
桜雲会監修 馬場景子監修
桜雲会

斎藤百合は自らと同じ視覚障害のある女性が学び、働くことができる施設をつくりました。ヘレン・ケラーと同時代に生きた斎藤百合の生涯をたどります。



パパ・ヴァイト
- ナチスに立ち向かった盲目の人 -
インゲ・ドイチュクロン作
ルーカス・リュージェンベルク絵
藤村美織訳 汐文社

ヴァイトに命を救われた作者が、ヴァイトの功績を伝えるために書いた絵本です。



私を救ったオットー・ヴァイト
- ナチスとたたかった真実の記録 -
インゲ・ドイチュクロン作
藤村美織訳 汐文社

ナチスからユダヤ人を守った、目の見えないオットーについての真実の記録です。



五感の力でバリアをこえる
- わかりやすさ・こちよさの追求 -
成松一郎著 大日本図書

障害のある人たちはどのように五感を使ってバリアを超えているのでしょうか。感覚の不思議さや可能性について知ることができます。



伴走者たち
- 障害のあるランナーをささえる -
星野恭子著
大日本図書

運動することは誰にでもあたえられた権利です。ひとりでは走ることが難しい人を支える伴走者について書かれています。



光をくれた犬たち盲導犬の一生
今西乃子著 浜田一男写真
金の星社

盲導犬の一生には、育てる人、訓練する人、引退した犬を引き取る人など、多くの人が関係しています。盲導犬とのかかわりから、私たちにできることを考えます。



おかえり! 盲導犬ピーン
井上こみち文 広野多珂子絵
佼成出版社

盲導犬候補生のピーンを育てることになったリョウタ。一年後、立派な盲導犬になったピーンは、盲導犬を必要としている人の元へ。リョウタは寂しさをこらえます。



だれか、ふつうを教えてください！

倉本智明著
理論社

ふつうとはいったい何だろう
か？目が見えること、自分
の足で歩くことが普通なのだ
るか？障害を通して常識に
ついて考えていきます。



みえないってどんなこと？

星川ひろ子写真・文
岩崎書店

目が見えないめぐみさんと
遊びながら、小学生のみんな
は見えないことについて考
え、学びます。

4 . 点字や視覚障害について知る本

『点字一覧表 - てんじを さわって 読んでみよう - 』

世田谷区立中央図書館編、世田谷区立中央図書館

『ルイ・ブライユと点字をつくった人びと』

高橋昌巳監修、こどもくらぶ編、岩崎書店

『ビジュアルブック 障害のある人とともに生きる 1 目の不自由な人をよく知る本』

障害のある人とともに生きる本編集委員会編、合同出版

『もっと知ろう！点字 - 点字の読み方から、歴史、最新技術まで - 』

日本点字図書館監修、ポプラ社

『手で読む心でさわるやさしい点字 1 点字を読んでみよう』

『手で読む心でさわるやさしい点字 2 点字を書いてみよう』

『手で読む心でさわるやさしい点字 3 点字をさがしてみよう』

『手で読む心でさわるやさしい点字 4 点字をささえる人びと』

『手で読む心でさわるやさしい点字 5 点字を必要とする人びと』

『手で読む心でさわるやさしい点字 6 点字を生み出した人びと - 目の見えない人に光を』

日本点字委員会監修、国土社編集部編集、国土社

『点字ははじめの一步 1 点字のれきし - ルイ・ブライユと石川倉次、そして今 - 』

『点字ははじめの一步 2 読む書く、きほんの「き」』

『点字ははじめの一步 3 点字とくらす』 黒崎恵津子文、朝倉めぐみ絵、汐文社

『楽しくおぼえよう！はじめての手話と点字 手話 - 目で見える言葉 - 』

『楽しくおぼえよう！はじめての手話と点字 点字 - さわる文字 - 』

『楽しくおぼえよう！はじめての手話と点字 耳と目の障害を知ろう』 金の星社



- 『福祉用具の図鑑 - 目や耳の働き・発達障害を助ける - 』 徳田克己監修、金の星社
- 『さわっておどろく！ - 点字・点図がひらく世界 - 』 広瀬浩二郎著、嶺重慎著、岩波書店
- 『指と耳で見る、目と手で聞く - 視覚障害・聴覚障害のある人の暮らす世界 - 』(なるにはBOOK)
金治直美著、ペリかん社
- 『目の見えない人は世界をどう見ているのか』(光文社新書) 伊藤亜紗著、光文社
- 『新・点字であそぼう』 桜雲会監修、こどもくらぶ編、同友館
- 『もっと知ろう！点字 - 点字の読み方から、歴史、最新技術まで - 』 日本点字図書館監修、ポプラ社
- 『子どものための点字事典 黒崎恵津子著、福田行宏イラスト、汐文社
- 『しらべよう！りかいしよう！点字の世界 1 点字って、なに？』
- 『しらべよう！りかいしよう！点字の世界 2 たのしい点字』
- 『しらべよう！りかいしよう！点字の世界 3 町の点字をしらべよう！』
桜雲会監修 こどもくらぶ編 岩崎書店
- 『知ろう！学ぼう！障害のこと [3] 視覚障害のある友だち』 金の星社
- 『新・はたらく犬とかかわる人たち 1 福祉でがんばる！盲導犬・聴導犬・介助犬』
こどもくらぶ編 あすなる書房
- 『調べよう！バリアフリーと福祉用具 3 点字・盲導犬ほか - 「見る」をたすける - 』
渡辺崇史監修、ポプラ社

5 . 点字の本

- 『あらしのよるに - 点字つきさわる絵本 - 』 きむらゆういち文、あべ弘士絵、講談社
- 『いないいないばあ - てんじつきさわるえほん - 』 松谷みよ子ぶん、瀬川康男え、童心社
- 『音にさわる - はるなつあきふゆをたのしむ「手」 - 』(てんじつきさわるえほん)
広瀬浩二郎作、日比野尚子絵、偕成社
- 『おぼえちゃ王』(てんじ手作り絵本) 金子修文、ちふゆ絵、桜雲会
- 『かいてみようかんじ 1 』(てんじ手作り絵本)
- 『かいてみようかんじ 2 』(てんじ手作り絵本)
- 『かいてみようかんじ 3 』(てんじ手作り絵本)
- 『かいてみようかんじ 4 』(てんじ手作り絵本)
- 『かいてみようかんじ 5 』(てんじ手作り絵本)
- 『かいてみようかんじ 6 』(てんじ手作り絵本)
- 『かいてみようかんじ 7 』(てんじ手作り絵本) おううんかい編集、たかはしこうこ絵、桜雲会
- 『きかんしゃトーマスなかまがいっぱい - きかんしゃトーマスとなかまたち - 』 小学館
- 『ぐりとぐら』(てんじつきさわるえほん) 中川李枝子さく、大村百合子え、福音館書店



- 『くろはおうさま』 メネナ・コティン文、ロサナ・ファリア絵、うのかずみ訳、サウザンブックス社
- 『こぐまちゃんとどうぶつえん』(てんじつきさわるえほん)
森比左志著、わだよしおみ著、若山憲著、こぐま社
- 『さわってごらんだれのかお?』〔点字版〕(バリアフリーえほん 1)
- 『サワッテゴランナンノハナ?』〔点字版〕(バリアフリーえほん 2)
- 『さわってごらんいまなんじ?』〔点字版〕(バリアフリーえほん 3)
なかつかゆみこさく・え、大内進監修、福本正幸監修、岩崎書店
- 『さわってたのしいレリーフブックおかしなどうぶつえん - てんじつき - 』(てんじつきさわるえほん)
- 『さわってたのしいレリーフブックさかな - てんじつき - 』(てんじつきさわるえほん)
村山純子著、小学館
- 『さわってたのしむ点字つきえほん 1 かず』
- 『さわってたのしむ点字つきえほん 2 かたち』
フラール・スター文 ジェンマ・ウェスティングデザイン、ポプラ社
- 『さわってたのしむどうぶつずかん - てんじつきさわるえほん - 』
ドーリング・キンダースリー社編集部企画・編集、長瀬健二郎日本語版監修、B L 出版
- 『さわるめいろ』(てんじつきさわるえほん)
- 『さわるめいろ 2』(てんじつきさわるえほん)
- 『さわるめいろ 3』(てんじつきさわるえほん) 村山純子著、小学館
- 『じゃあじゃあびりびり - まついのりこあかちゃんのほん - 』(てんじつきさわるえほん)
まついのりこさく、偕成社
- 『しろくまちゃんのほっとけーき』〔点字版〕(てんじつきさわるえほん)
森比左志著、わだよしおみ著、若山憲著、こぐま社
- 『ぞうくんのさんぽ』(てんじつきさわるえほん)
なかのひろたかさく・え、なかのまさたかレタリング、福音館書店
- 『ためしちゃ王』(てんじ手作り絵本)
- 『つくっちゃ王』(てんじ手作り絵本)
- 『つたえちゃ王』(てんじ手作り絵本)
- 『みつけちゃ王』(てんじ手作り絵本) 金子修文、たかはしこうこ絵、桜雲会
- 『テルミのめいろ』(てんじつきさわるえほん) 田中喜代司著、小学館
- 『点字どうぶつえん』 菊地清絵、同友館
- 『てんじもよー - みてまなぶてんじえほん - 』 いどともこ作・絵、ポエムピース
- 『どちらがおおい? かぞえるえほん - さわるえ&てんじつき - 』(てんじつきさわるえほん)
村山純子著、小学館
- 『ドラえもんあそびがいっぱい!』(てんじつきさわるえほんシリーズ) 小学館
- 『ノタンじどうしゃぶっぶー』(てんじつきさわるえほん) キヨノサチコ作・絵、偕成社
- 『はらぺこあおむし - 点字つきさわる絵本 - 』 エリック・カールさく、もりひさしやく、偕成社



6 . 大きな文字の本

「大きな文字の青い鳥文庫」(講談社)を所蔵しています。
所蔵タイトルについては世田谷区立図書館ホームページ、図書館内検索機でお調べいただくか、お近くの図書館員までおたずねください。

7 . やさしい本・LLブック

LLブックとは

「LL」とはスウェーデン語の Lattlast の略で、「やさしく読みやすい本」という意味です。
わかりやすく書かれた本ですが、幼児や子ども向けのものではありません。青年、成人という生活年齢に合った内容が、読むことが苦手な人のために読みやすく書かれた本です。

『LLブックを届ける - やさしく読める本を知的障害・自閉症のある読者へ - 』

藤澤和子編著、服部敦司編著、読書工房より

『アサガオをそだてよう』 あかぎかんこさく、ふじいひでみしゃしん、埼玉福祉会

『いっぼんのせんとマヌエル』

マリア・ホセ・フェラーダ文、パト・メナ絵、星野由美訳、偕成社

『いっぼんのせんとマヌエル ピクニックのひ』

マリア・ホセ・フェラーダ文、パト・メナ絵、星野由美訳、偕成社

『美しくなりたいあなたへ』

バーバラ・エナンデル著、藤澤和子文・監修、寺尾三郎訳、ピーア・ウリーン写真、ティッパン・ノデーヌ イラストレーション、埼玉福祉会

『山頂にむかって』

スティーナ・アンデション文、エバ・ベーンリード写真、藤澤和子監修、寺尾三郎訳、愛育社

『さんびきのこぶた』 あかぎかんこぶん、なかがわだいすけえ、埼玉福祉会

『仕事に行ってきます 1 クッキーづくりの仕事 - 洋美さんの1日 』

『仕事に行ってきます 2 動物園で、そうじの仕事 - 義信さんの1日 』

『仕事に行ってきます 3 オフィスで事務の仕事 - 潤さんの1日 - 』

『仕事に行ってきます 4 いちごを育てる仕事 - 輝美さんの1日 - 』

『仕事に行ってきます 5 カフェの仕事 - 裕二さんの1日 - 』

『仕事に行ってきます 6 介護の仕事 - 諒子さんの1日 - 』

『仕事に行ってきます 7 うどん屋の仕事 - 静さんの1日 - 』

『仕事に行ってきます 8 魚屋の仕事 - 光司さんの1日 - 』

『仕事に行ってきます 9 物流センターの仕事 - 右京さんの1日 - 』

『仕事に行ってきます 10 図書館の仕事 - 祥弘さん1日 - 』

『仕事に行ってきます 11 アパレルの仕事 - 聡恵さんの1日 - 』

『仕事に行ってきます 12 ガパオづくりの仕事 - 聖斗さんの1日 - 』 埼玉福祉会出版部



『仕事に行ってきますプラス 1 休けい上手になろう』

季刊『コトノネ』編集部著、原智彦監修、野口武悟監修、埼玉福祉会出版部

『地震がきたらどうすればいいの?』 あかぎかんこさく、mitttyえ、埼玉福祉会

『セミがうまれるよ』 あかぎかんこさく、きたじまひでおしゃしん、埼玉福祉会

『ともだちってどんなひと?』 赤木かん子著、濱口瑛士絵、埼玉福祉会出版部

『はつ恋』

藤澤和子企画・編集・制作、川崎千加企画・編集・制作、多賀谷津也子企画・編集・制作、樹村房

『美術館にいったみた』 赤木かん子著、宇佐江みつこ絵、埼玉福祉会出版部

『ぶんぶくちゃがま』 あかぎかんこぶん、なかがわだいすけえ、埼玉福祉会

『ぼくと目の見えない内田さんがであったはなし』

赤木かん子著、濱口瑛士絵、長岡雄一監修、埼玉福祉会出版部

『ぼくの家はかえて荘』 小林美津江監修・文、近澤優衣絵、酒井博文写真、埼玉福祉会

『リーサのたのしい一日 - 乗りものサービスのバスがくる - 』

マーツ・フォーシュ文、エリア・レンピネン写真、藤沢和子監修、寺尾三郎訳、愛育社

『旅行にいこう!』

藤澤和子・川崎千加・多賀谷津也子・子安展子企画・編集・制作、樹村房

『わたしのかぞく - なにが起こるかな? - 』

LLブック(やさしく読める本)制作グループ編、樹村房

『キラリさんの病気やケガのときはどうするの? - ひとりでできるかな!? - 』(国土社のLLブック)

『コックローさんのすっきりおそうじ - ひとりでできるかな!? - 』(国土社のLLブック)

『コックローさんの毎日のごはん朝昼晩なに食べる? - ひとりでできるかな!? - 』(国土社のLLブック)

『マシロさんとユウリさんの今日もきちんと身だしなみ - ひとりでできるかな!? - 』(国土社のLLブック)

『マシロさんとユウリさんのこんなとき、なに着る? - ひとりでできるかな!? - 』(国土社のLLブック)

『ミチルさんのたのしくお洗たく - ひとりでできるかな!? - 』(国土社のLLブック)

『ユウリさんの電車とバスででかけよう - ひとりでできるかな!? - 』(国土社のLLブック)

読書工房編著、国土社

8 . 布絵本

「布絵本」は梅丘図書館で所蔵しています。

所蔵タイトルについては梅丘図書館までおたずねください。



9
スギヤマカナヨ先生
主な作品



絵本まるごといただきます〜す!

スギヤマカナヨ著
子どもの未来社



フードバンク だるぼうをつかまえる!

オンジャリ Q. ラウフ著
千葉茂樹訳 スギヤマカナヨ絵
あすなる書房



そだててみたら...

スギヤマカナヨ作・絵
赤ちゃんとママ社



じゅうにのしのはなし

スギヤマカナヨ作・絵
ひかりのくに



**じゅうにのしのはなしの
つづき**

スギヤマカナヨ作・絵
ひかりのくに



おやすみとおはようの

あいだ

スギヤマカナヨ著
めくるむ



ようこそ! へんてこ小学校

あたり?はずれ?うらない大集合!

スギヤマカナヨ作・絵
KADOKAWA



あいうえあそぼう

としょかんで

草谷桂子ぶん スギヤマカナヨえ
子どもの未来社



人の心に木を植える

- 「森は海の恋人」30年 -
畠山重篤著 スギヤマカナヨ絵
講談社



フェルムはまほうつかい

スギヤマカナヨ文・絵
畠山重篤原作 長沼毅監修
小学館



ようこそ! へんてこ小学校

- おにぎりVSパンの大勝負 -
スギヤマカナヨ作・絵
KADOKAWA



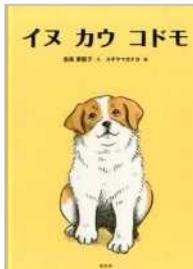
やってみよう! あいうえお
スギヤマカナヨ作
くもん出版



**どんぐりころころ
おやまへかえるだいさくせん**
スギヤマカナヨ作・絵
赤ちゃん和妈妈社



おかあさん、すごい!
スギヤマカナヨ著
赤ちゃん和妈妈社



イヌカウコドモ
金森美智子文 スギヤマカナヨ絵
童話屋



**名犬ボニーはマルチーズ 4
ボニー、ゆうかいされる?**
ベル・ムーニー作 宮坂宏美訳
スギヤマカナヨ絵
徳間書店



ハンナの学校
グロリア・ウィーラン作
中家多恵子訳 スギヤマカナヨ絵
文研出版



**名犬ボニーはマルチーズ 2
ボニー、ドッグショーに出る**
ベル・ムーニー作 宮坂宏美訳
スギヤマカナヨ絵
徳間書店



**鉄は魔法つかい
- 命と地球をはぐくむ「鉄」物語 -**
畠山重篤著
スギヤマカナヨ絵
小学館



山に木を植えました
スギヤマカナヨ作
畠山重篤監修
講談社



てがみはすてきな おくりもの
スギヤマカナヨ著
講談社



ぼくのおべんとう
スギヤマカナヨさく
アリス館



わたしのおべんとうに
スギヤマカナヨさく
アリス館

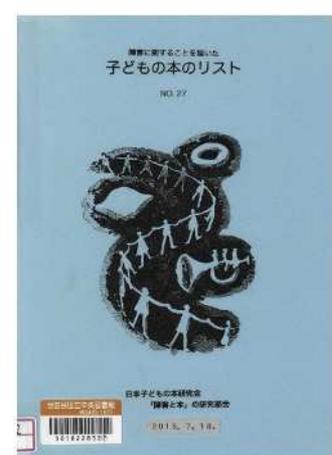
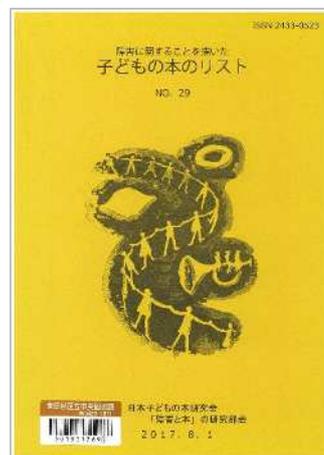
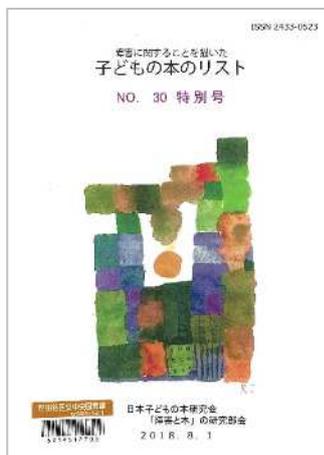
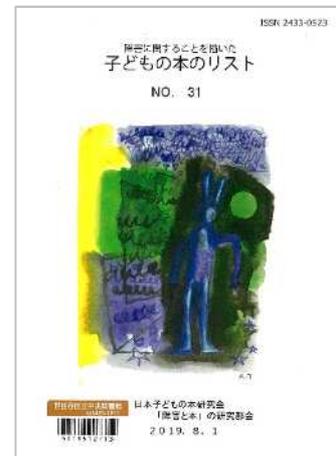
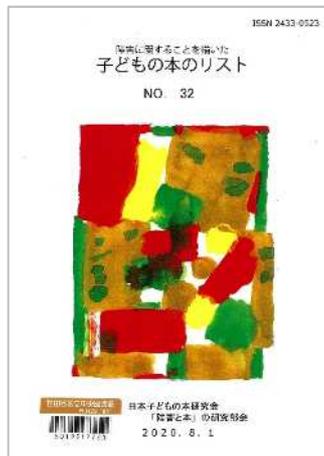
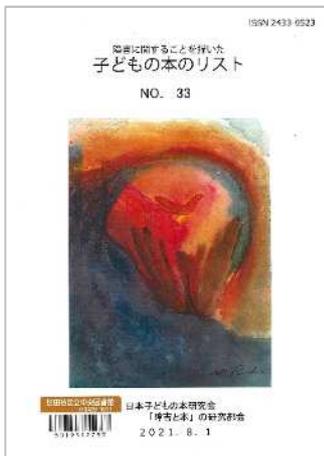
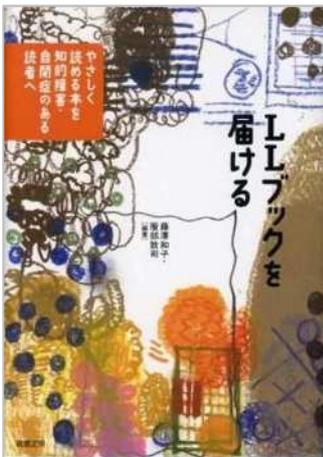
参考資料

LLブックを届ける - やさしく読める本を知的障害・自閉症のある読者へ -
藤澤和子編著、服部敦司編著、読書工房

障害とバリアフリー - いっしょに生きる子どもブックガイド -
障害と本の研究会編著、かもがわ出版

障害に関することを描いた子どもの本のリスト

日本子どもの本研究会「障がいと本」の研究部会編、日本子どもの本研究会
* 世田谷区立図書館では 26、27、29～34 を所蔵





視覚障害などを理解するためのブックリスト

令和5年7月15日

世田谷区立中央図書館編集